

松永高校のプロジェクトD

- 児童生徒の心に響く道徳教育推進事業 -

「『道徳』の授業のない『高校』での道徳教育」



広島県立松永高等学校
教諭 前田 里佳

教職員全体研修

松永高校では道德教育はできません。





テーマの設定

「あいさつからはじめよう。」

「きれいな学校 私がつくる。」

「学びがいのある学校づくり。」



「あいさつから
はじめよう」





「きれいな学校
私がつくる」



道徳教育全体計画の作成

道徳教育全体計画 広島県立松永高等学校

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
教育関係諸法規
学習指導要領
県教育委員会の
教育目標
時代や社会の要
請

学校の教育目標
文化・教育活動の拠点校として、地域の人材を育
て、地域から期待される学校づくりを進める。

校訓
真・善・美

道徳教育の目標

- 1 人間尊重の精神と生命の尊さを理解し生命に対する畏敬の念を培う。
- 2 奉仕の精神をもって地域社会に貢献する態度を養う。
- 3 道徳的行為が自発的・自立的に生起するような道徳性を養う。

実践目標

- 1 挨拶からはじめよう
- 2 きれいな学校私がつくる
- 3 学びがいのある学校づくり

各学次の重点目標

1年次	2年次	3年次
1 望ましい生活習慣を身につけ、ものごとに積極的に取り組む態度を養う。	1 多様な体験的活動を通して、自他を尊重し、共に生きていこうとする態度を育てる。	1 社会の一員としてよりよい社会の実現に尽くせるよう、規範意識や公徳心を育てる。
2 お互いの人格を尊重し、思いやりや規範意識を育てる。	2 自ら学び、考え、責任ある行動がとれるように育てる。	2 よき社会人・地域の人材となるための基礎(知・徳・体)を育てる。

特別活動における道徳教育の指導

HR活動	HR集団において望ましい人間関係を確立し、集団の一員としてのあり方を考え、当面する諸問題に主体的に取り組む態度を育てる。
生徒会活動	自発的・自治的な活動を通して自主性や社会性を身に付け、進んで学校生活の充実や改善向上を図ろうとする態度を養う。
学校行事	全校又は各年次を単位とした体験的な活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、自主的実践的な態度を育てる。

産業社会と人間

自己の生き方の探求活動、自己啓発的な体験学習や討論などを通して、職業の選択決定に必要な能力・態度、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養うとともに、自己の充実や生きがいのある人生を築くことを目指して、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を育てる。

総合的な学習の時間

自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己のあり方生き方を考えることができるようにする。

生徒の実態
明るく素朴な生徒が多いが、学力については基礎が十分できていない。規範意識がまだ十分育っていない生徒もいる。

各教科等

- ・各教科の内容を習得させる。
- ・人間としての在り方生き方を主体的に探求し、豊かな自己形成ができるよう適切な指導を行う。

国語
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、国語を愛する心を養う。

地理歴史
歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生きる自覚と資質を養う。

公民
現代の社会について公正な判断力を養い、人間としての在り方生き方についての自覚を育てる。

数学
数学的活動を通して創造性の基礎を培い、数学的な見方や考え方の良さを認識し積極的に活用する態度を育てる。

理科
自然を愛し、自然の事象・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

保健体育
心身ともに健全な人間を育成し、仲間と協力し、明るく活力ある生活を営む態度を育てる。

芸術
芸術の幅広い活動を通して、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

外国語
外国の言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

家庭
家族・家庭と社会とのかかわりを理解し、協力して家庭や地域の生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

商業
ビジネスに対する望ましい心構えを身に付けさせ、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。

情報
情報に関する基礎的な知識と技能を習得させ、情報モラルについても正しい認識を育てる。

クラス、学校の環境の充実、整備や生活全般の指導

・美化活動や奉仕活動を通して、集団の中で自分の役割を自覚しその責任を果たそうとする態度を育てる。

・教室内の整理整頓に心がけ、豊かな感受性を育てる。

・校内の自然環境を整える活動を通して自然を尊び愛する心を育てる。

家庭、地域社会との連携

・「なるには新聞」や「学年通信」で、学校の教育活動の様子を伝える。

・保護者・地域の方々の学校行事への積極的参加を呼びかけ開かれた学校づくりを実践する。

・地域の人材の協力を得て教育活動を展開する。

生徒指導体制の確立

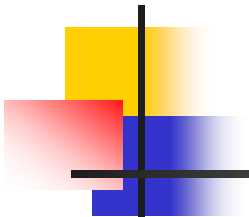
・基本的な生活習慣を確立する指導を継続的に行う。

・朝の昇降口指導の中で生徒に積極的に声をかける。

・社会のルールを守り、マナーを大切にすることを養う。

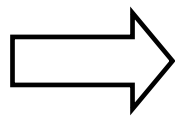
心の書きとめシートの活用

行事、体験活動に参加した自分の気持ち、感想を文章にあらわしてみる。また それをひとつにまとめておく。



今年度の活動

授業を
何とかしてほしい



「学びがいのある
学校づくり」





「学びがいのある学校づくり」

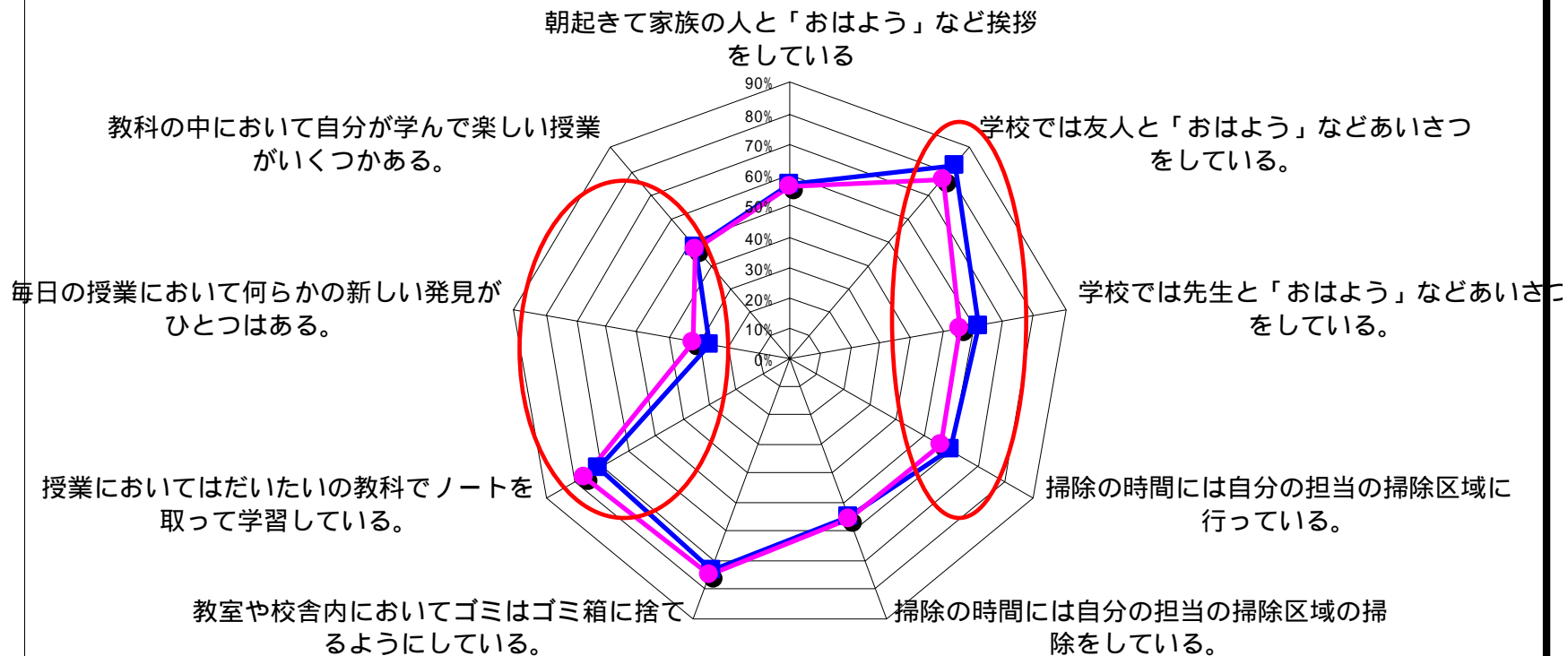
学校経営計画

「全教職員が公開授業をする」(今年度)

指導案に道徳性育成の視点を入れる

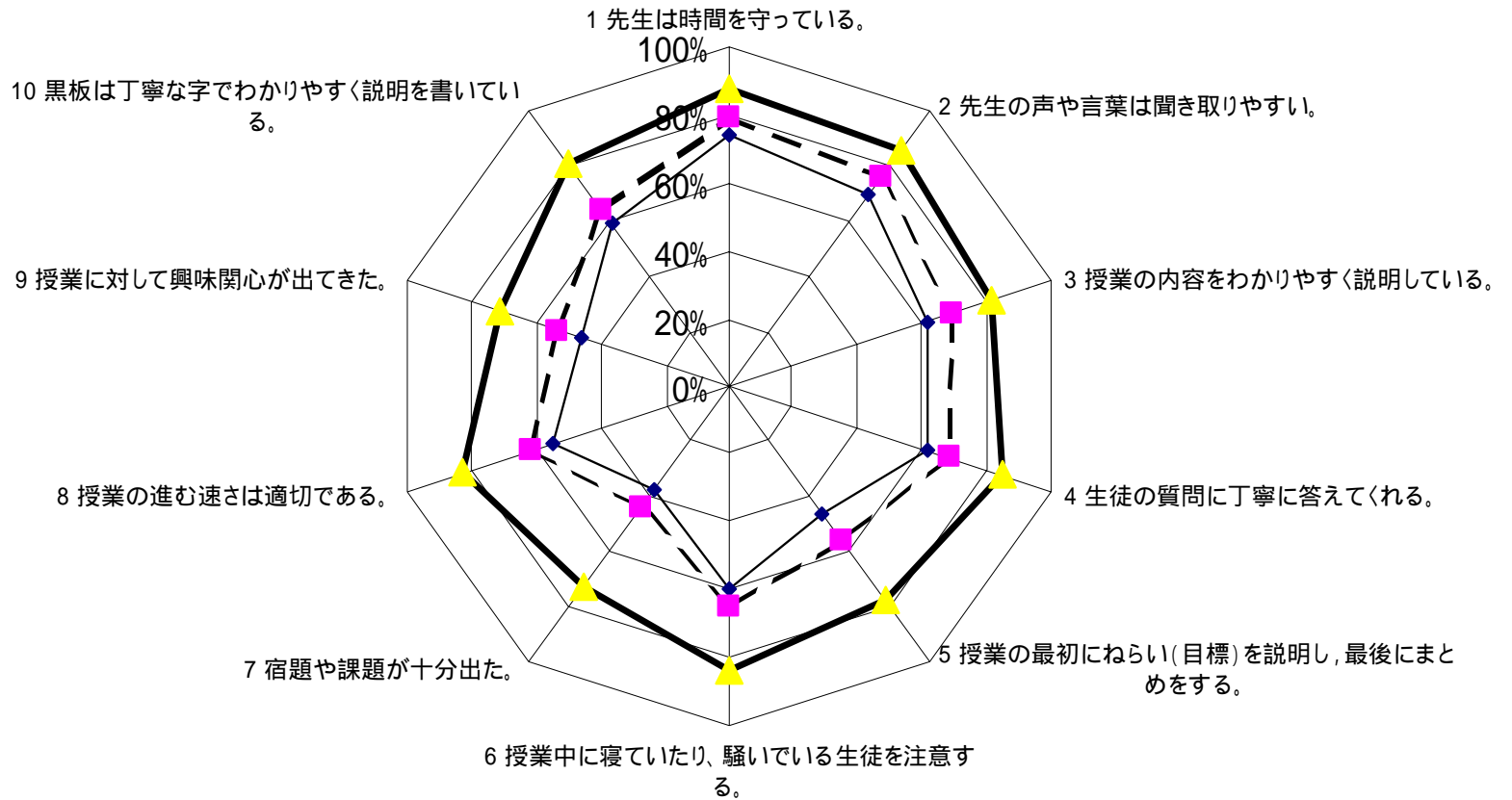
生活アンケート

昨年との比較



■ 平成17年 ● 平成16年

授業評価アンケート



—●— H16.6月 —■— H16.11月 —▲— H17.7月



生徒の発表の場をつくる

- ・球技大会の充実
- ・文化祭(遺芳祭)の充実
- ・授業改善の取り組み
- ・芸術鑑賞の実施
- ・生徒集会の取り組み
- ・朝の読書の取り組み



成果と課題

道徳教育の問題意識を持ち、同じ方向で我が事と
思ってもらおう

遺芳祭での生徒会の展示(環境問題)

「教室にお花があれば心も穏やかになるのでは」(保護
者)

PTA、同窓会などに応援団になってもらう
生徒ひとりひとりの心に響く

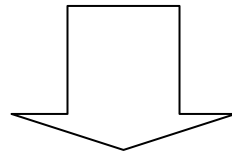
↓
難しい

HR活動 LHR, SHRを利用した道徳教育



道徳教育はすぐに結果は出ない

「松永高校の弱みを強みに変える重要性の
高い仕事」



5年後の生徒，学校を見てください。